

Q & A * 「IKI・IKI ライフクラブ」 *

(赤い文字部分が更新された内容です)

このQ & Aは、これまで2回開催した管理組合説明会をはじめとして、全国都道府県支部長会議、部門執行委員会、2回開催した都道府県支部 WEB 説明会などで寄せられた質問や、加盟組合から寄せられた質問、その他よくある質問を想定して作成しています。今後も寄せられた質問内容で共有すべきものがあればQ & Aを更新していきますので、よろしくお願いします。

(注)「友の会」は2020年9月15日に「IKI・IKI ライフクラブ」に移行していますので、本資料では、旧「友の会」と記載します。

◆ Contents ◆

1. 旧「友の会」から「IKI・IKI ライフクラブ」へ移行関係・・・1ページ
2. 「IKI・IKI ライフクラブ」入会金・年会費関係・・・2ページ
3. **入会資格について**・・・4ページ
4. 入会時期と年会費の関係・・・5ページ
5. 新組織の事業について・・・6ページ
6. **会員の管理について**・・・7ページ
7. 入会キャンペーンについて・・・8ページ
8. **入会申込書など器材について**・・・8ページ

1. 「友の会」から「IKI・IKI ライフクラブ」へ移行関係

Q 1 私は旧「友の会」会員でした。年齢の関係から2032年9月時点でも77歳長寿記念品を受け取れません。未給付者への対応について教えてください。

A 1 「IKI・IKI ライフクラブ」発足後(2020年9月)の2021年度第1回実行委員会で対応を決定しました。予算新年度となる2021年7月に5,000円相当(送料込み)の記念品の代替品(カタログギフト)を未給付となる対象者全員に送付します。

Q 2 私は加盟組合の書記です。年齢の関係から77歳長寿記念品を受け取れない未給付者への送付の際、宛先不明等により、会員本人のもとへ記念品が届かない場合の対応についてご教示願います(遡及できるような対応を希望します)。対象者リストについては、紙資料ではなく、データでお送りいただきたく、よろしくお願いします。

A 2 記念品が届かない場合は、これまで「友の会」での対応スキームと同様、管理組合や都道府県支部でご対応のご協力をお願いします。対象者リストはデータで共有出来るよう準備します。

Q 3 私は加盟組合の委員長です。旧「友の会」会員の長寿祝金について対象会員の祝金振込先口座を把握する労力(高齢のため口座番号を確認する際のコミュニケーションが困難で、間違いもあるなど、何回もやり取りを繰り返す、最後は現金書留に郵送することになるケースも少なくない)に加え、会員への振込手数料などは単組負担となっている現状がありました。今後、88歳1万円が

5,000円（2023年9月～2032年8月完了）へ、99歳1万円がメッセージ（2023年9月～2032年8月完了）等に祝金の減額や廃止が予定される中で、口座確認のプロセスを省くために、移行措置で半額（5,000円）となる祝金をこの際、記念品（カタログギフトなど）にするなどに見直すことはできませんか。

A3 ご指摘のとおり、これまで管理組合の皆様には事務的な手数、負担を相当分おかけし、本当に感謝しております。ありがとうございます。今後は、こうした事務手数を軽減すべく、現金給付ではなく祝品（カタログギフト）を給付することになりました。

Q4 加盟組合の委員長です。「友の会」の長寿祝い金の取り扱いは「IKI・IKI ライフクラブ」に移行した場合はすべてカタログギフトになるのでしょうか。単組としては別途、手続きが必要なのかどうかを教えてください。

A4 カatalogギフトでの送付を予定しています。従来通り、登録名簿の更新を毎年2月に行っていただきます。更新していただいた名簿を基に、会員個人へ4月に送付をする予定です。

Q5 私は加盟組合の委員長です。「友の会」では、OB・OGについては「友の会」専用の共済（ゆうゆうライフ）」に加入することが可能でしたが、「IKI・IKI ライフクラブ」においては、こちらの取り扱いはどうなりますか。

A5 今後とも引き続き「ゆうゆうライフ」は存続しますので、ご加入をご検討ください。

Q6 UAゼンセン都道府県支部の書記です。IKI・IKI ライフクラブ支部への本部からの各種交付金、補助金は会計処理上の科目はどうしたら良いでしょうか？

A6 今年度のIKI・IKI ライフクラブ関係の支部会計処理は、前年同様の科費目処理でお願いいたします。

Q7 UAゼンセン都道府県支部長です。支部組織としてIKI・IKI ライフクラブ支部への移行期間はどのように考えればよいでしょうか？

A7 支部としても、友の会からIKI・IKI ライフクラブへの移行は速やかに行ってください。しかしながら、地域によって事情が異なることから最大2カ年度内に移行を完了するようお願いいたします。

2. 「IKI・IKI ライフクラブ」入会金・年会費関係

Q8 私は加盟組合の書記です。入会金や年会費は、どうやって納めたらよいでしょうか？

A8 入会金と年会費（「1年分」または「65歳まで一括」のどちらか選択）を初めて納める場合は、手続きが簡便な指定口座への「振込」でお願いします。

2年目以降毎年、年会費を納める方法も指定口座への「振込」としますのでお願いします。年会費は、次年度分を前年度中に納めてください。

Q9 私は加盟組合の委員長です。入会金や年会費の納入方法は指定口座へ振込が原則とのことですが、納入は組織として集約後、一括入金は可能でしょうか。それとも、個人毎の納入となるのでしょうか。

A9 まず、入会金と年会費を初めて納入するときは原則、指定口座へ振込でお願いします。組織と

して集約後、多人数分を一括入金の場合も指定口座への振込をお願いします。個人毎の納入の場合は、所属する加盟組合の方に申し出て加盟組合を通じて入会をお申し込み下さい。入会金と年会費を65歳まで一括の入金か、入会金と1年分の年会費（年会費は毎年入金する）を指定口座振込でお願いします。指定口座は入会申込後に事務局からご案内いたします。

なお、振込手数料は会員側ご負担でお願いします。

Q10 私は加盟組合の委員長です。現役組合員の入会金（1,000円）の根拠は管理費ということでしょうか。また、退職者入会金6,000円の根拠についてご教示願います。

A10 現役組合員の入会金の根拠は、会員証作成費と登録料としています。また、退職者入会金6,000円の根拠は、65歳以降の福利厚生専門企業年会費20年分と管理費の合計です。

Q11 私は加盟組合の委員長です。現役組合員が入会后、退職を迎えた時は新たに退職者入会金として6,000円が必要になるのでしょうか。それとも一度入会しているので退職時の入会金は必要ないのでしょうか。

A11 再度の入会金を納めていただく必要はありません。

Q12 年会費の考え方についてご教示願います。65歳まで500円というのは、入会時の年齢のことでしょうか。

A12 年会費は、入会時の年齢ではなく、「会員年齢が毎年7月1日時点で65歳になった方からは、以後年齢を重ねても年会費はいただきません」という意味です。

Q13 組織内議員・準組織内議員の入会金の根拠についてご教示願います。

A13 諸般の事情から組合員扱いではなく、退職者扱いとしました。

Q14 福利厚生専門企業の年会費はどのような会費のことなのでしょうか。

A14 福利厚生専門企業は、具体的には（株）JTBベネフィットを指します。UAゼンセンは（株）JTBベネフィットと法人契約し、（株）JTBベネフィットが提供する「えらべる倶楽部」のサービス利用料として、「IKI・IKIライフクラブ」の会員数分の会費を毎年支払いしていきます。

Q15 私は加盟組合の委員長です。組合員の入会金・年会費の考え方についてご教示願います。

「IKI・IKIライフクラブ」の組織運営はUAゼンセン本部機構として位置づけられています。また、以前の説明の中で、活動としては、「ヤングリーブス」と同じようなイメージだとお聞きしました。そのような体制で活動を推進していくのであれば、現役組合員はすでにUAゼンセン会費を納めていますので、本来なら現役組合員に入会金や年会費などが発生することはおかしいのではないかと考えます。都道府県支部において独自でイベントなどを開催する場合、参加費を徴収することは理解できます。現役組合員とOB・OGとの棲み分けについてご教示下さい。

A15 旧「友の会」の運動を継承しつつ、UAゼンセンの新組織「IKI・IKIライフクラブ」はUAゼンセンが運動や福利厚生を通じて、組合員と生涯繋がるネットワーク構想を実現化するものです。これからの新しい運動領域の1つとして「生活応援事業局」が新設され、OB・OGの会員とともに運営を行っていきます。新組織発足後からは、会員への福利厚生サービスとして、福利厚生専門企業と法人契約し、そのサービスを会員へ提供していきます。福利厚生専門企業にはサービスの提供を受けるかわりに、UAゼンセンは年会費を支払う必要があるため、「IKI・IKIライフクラブ」会員

による受益者で負担（年会費分や管理費の一部を負担）するという対応となりました。

3. 入会資格について

Q 1 6 私は加盟組合の委員長です。入会資格が組合員歴3年以上とのことですが、新入組合員は入会できないのでしょうか？ 組合員への福利厚生サービスとして考えれば、同時に全員を公平に入会させたいのですが。

A 1 6 ありがとうございます。新入組合員や2年目、3年目組合員も含めて全員一括での入会を条件に、入会資格の組合員歴3年以上にはこだわりません。したがって全組合員一括入会をご希望の場合、新入組合員など3年未満の方も、他の組合員と同様の方法で入会できるものとします。

Q 1 7 加盟組合の委員長です。入会資格で組合員全員の「一括入会」であれば、組合員在籍年数3年未満でも入会可能との説明ですが、「個人入会」の場合はどうなるのでしょうか。

A 1 7 「個人入会」の場合は、組合員在籍年数は原則として3年以上となります。「一括入会」としての適応はできませんのでご了承ください。

Q 1 8 加盟組合の組合長です。「一括入会」の意味は、単組単位、支部単位なのか、教えてください。

A 1 8 各加盟組合によって事情が異なると考えています、個別に相談させていただきたいと思えます。

Q 1 9 私は加盟組合の組合長です。「一括入会」であれば新入組合員から入会できるとの説明がありました。翌年は新入組合員、中途採用者の組合員の入会になりますが、その中で「入会しない」という者がいた場合はどうなりますか。

A 1 9 そのような場合は別途、相談させていただきます。

Q 2 0 私は加盟組合の委員長です。組合での「一括入会」を検討していましたが、労使で運営している企業内共済会で加入できないかと会社から要望をいただきました。共済会一括入会は可能でしょうか。入会にあたり何か条件はありますか。

A 2 0 「共済会」は、組織によって様々な形態・運営がありますので、企業内共済会の一括入会をご希望される場合は、検討段階でまず IKI・IKI ライフクラブ事務局（03 - 3288 - 3598）へご相談ください。

入会にあたっての実務上の主な条件をご紹介しますと、組合員＝共済会員であれば入会金は1000円となりますが、組合員ではない共済会員の方は、入会資格が「現役元組合員・非組合員」に該当し、入会金は6,000円となります。また、IKI・IKI ライフクラブはUAゼンセン運動を担い協力していく組織ですので、共済会の皆様にもUAゼンセン運動に共感していただけるかも重要な条件となりますので、事前にご相談の機会をもたせていただければと思います。

ちなみに、共済会一括でご入会された例は、既にありますので安心してご相談、ご検討ください。

Q 2 1 既に退職された方の入会促進を検討していますが、入会は可能でしょうか。

A 2 1 大歓迎です。その場合、入会金6,000円が必要になります。

ただし、退職日が2018年9月1日～2020年9月14日の方には「お待たせキャンペーン」（組合員

資格での入会金と年会費特典が有)を実施しますので、入会促進をよろしくお願いします。

Q 2 2 入会対象者である退職者で、例えば、本年3月の退職者は退職後、速やかに入会しなければならないでしょうか。退職後、一定の入会期限はあるのでしょうか。それとも半年、1年後でも入会することは大丈夫なのでしょうか。

A 2 2 退職後、速やかに入会していただければ、確認作業がスムーズに行えます。また、入会に際しては加盟組合または都道府県支部経由でお願いしていますので、半年、1年後でも加盟組合の出身者であれば入会手続きができます。

Q 2 3 加盟組合の委員長です。単組内として、退職後に申し込み受付期間を設け、対応してもよいでしょうか。

A 2 3 大丈夫です。よろしくお願いします。

Q 2 4 加盟組合の元委員長です。既に組合は解散していても入会できますか？ また手続きはどうしたら良いのでしょうか？

A 2 4 元UAゼンセンの組合員で組合員歴が3年以上あれば入会できます。入会申込はUAゼンセン都道府県支部経由でお願い致します。都道府県支部は、入会申込書入力の際には本人より必要な基本項目を聞取って入力(各自が必須情報を記入できる書式も用意していますので、事務局に要望ください)し入会金、年会費を預かって入会手続きをお願いします。

所属組合コードは解散組合の場合は都道府県支部コードとしてください。解散組合ではない場合は、まずは当該加盟組合にお問合せするようアドバイスをお願いします。

4. 入会時期と年会費の関係

Q 2 5 加盟組合の委員長です。年会費の範囲(有効期限)はUAゼンセン会計年度の関係上、7月1日~翌年6月30日までとのことですが、入会時期は指定されるのでしょうか。希望する時期に入会することはできないのでしょうか。

A 2 5 入会時期の指定はありませんし、希望する時期に入会はできます。年会費を納める必要がある方は、当年7月1日~翌年6月30日までの分を原則、当年6月末までに前納しなければなりません。「IKI・IKI ライフクラブ発足入会キャンペーン」期間中(2021年6月30日まで)なら、申込手続きと必要な費用着金後から2022年6月末までの年会費は500円のみとしますので、早期の入会がお得です。必要な年会費を纏めて一括振込するのが振込手数料にかかる経費も手続きも1回で済み、お得で効率的です。

一方、短期間に大量の入会等があった際は、誠に恐縮ですが、事務処理上1ヵ月程度入会手続き作業に時間を要する場合があります。

Q 2 6 加盟組合の書記です。年会費は入会する時期によって月割りにできないのでしょうか？

A 2 6 年会費は500円で少額なこと、および12ヵ月割とすると端数が生じることから出来ません。

Q 2 7 私は加盟組合の委員長です。年会費を納める場合、期中(例えば1月入会等)で入会した場合は6ヵ月分の有効期限となるのでしょうか。起算日等含めご教示願います。

A 2 7 期中入会(例えば1月入会等)の有効期限は6月末までですが、「IKI・IKI ライフクラブ発足

入会キャンペーン」を実施し、最初の 500 円の年会費有効期限は 2022 年 6 月末までのものとします。

Q 2 8 初年度の対応については理解しましたが、その後の対応についてもご教示願います。年会費の有効期限は 6 月末となるのでしょうか。退職者はほぼ毎月発生しますので、入会時期によっては有効期間に差ができます。旧友の会の時は、毎月のように加入手続きを行ってきました。年会費有効期限および入会時期の考え方について中長期的なスパンでご教示願います。

A 2 8 入会時期により、有効期間の不公平と入会時期を選ばず入会がしやすい利便性改善を求める意見があることがわかりました。その解決策の 1 つとして、「IKI・IKI ライフクラブ発足入会キャンペーン」終了後（2021 年 7 月 1 日～）に入会初回特典を常設して、入会時期に関わらず 1 年分の年会費 500 円を支払うことで、「当年度残存有効期間分（11 ヶ月～1 ヶ月）と次年度年会費（12 ヶ月）まで収めたものと見なす」ものとするを 2021 年度第 1 回実行委員会で決定しました。

Q 2 9 私は加盟組合の組合長です。2020 年 9 月 15 日発足後、旧友の会の会員には、すぐに会員証が送られ会員サービスが受けられるようになったのでしょうか？

A 2 9 旧「友の会」会員（約 2 万 2 千名）は「IKI・IKI ライフクラブ」会員に即日移行となりますので、「会員証」を最優先で作成し 2020 年 10 月初旬に郵送いたしました。

「IKI・IKI ライフクラブ」から新規で会員になる方への対応については現在、会員管理・入金管理等、ソフトウェアの作成に時間を要しており、発足から暫くは事務局の手作業中心となることから、入会手続き（入会申込＋入会金と年会費着金）をしてから「会員証」が新会員のお手元に届くのに約 1～2 ヶ月を要する見込みです。

ご理解ご了承のほど、よろしく願います。

Q 3 0 加盟組合の書記です。年会費は入会する時期や年齢、誕生年月日などによって納めるべき金額の計算が複雑です。早見表のようなものを作っていないのでしょうか？

A 3 0 ご要望ありがとうございます。現在、早見表を作成中ですがもう暫くお待ちください。当面は、「IKI・IKI ライフクラブ」ホームページ内の入会申込書をダウンロードし、該当者事例を入力してみてご確認ください。現時点の各種キャンペーンも考慮された入会金や年会費が表示される仕組みになっています。

5. 新組織の事業について

Q 3 1 加盟組合の委員長です。「IKI・IKI ライフクラブ」の福利厚生サービスに関する内容はわかりましたが、新組織のそもそもの目的・狙いとして、「UA ゼンセン運動との連携事業」「会員相互のネットワーク」ということを謳っていたと記憶しています。具体的にどのような活動を行っているのかご教示下さい。

また、運営体制について、本部・支部でどのように進めていくのか、幹事等の役員体制の具体的な考え方や選出についてご教示下さい。

A 3 1 UA ゼンセン運動との連携事業については、新組織発足後に様々な形で運動への参加を会員の皆様に呼びかけていきます、また、会員相互のネットワークは、地域での親睦・交流会の継続的实施の他、地域以外でのカテゴリーも開拓していき、会員相互のネットワークを強化していくことを検討していきます。

役員・幹事などの運営体制の詳細については、「IKI・IKI ライフクラブ Welcome book」（冊子。または IKI・IKI ライフクラブホームページ内の「各種活動」—「各種ガイドブック一覧」にダウンロード可能で掲載）、「IKI・IKI ライフクラブ事業企画書」（友の会ホームページの「友の会から IKI・IKI ライフクラブへ」にダウンロード可能で掲載してありますので是非ご覧ください。

Q 3 2 会員です。「IKI・IKI ライフクラブ」のサービスメニューに「JTB ベネフィット」の「えらべる倶楽部」がありますが、「Go to トラベル」や「Go to イート」との併用についてどうしたら使えるのか教えてください。

A 3 2 様々なケースがありますが基本的に「えらべる倶楽部」のサイト等を通じて利用可能ですので、会員サイト内をご確認ください。（現在、「GO to・・・」企画は中止されています）

6. 会員の管理について

Q 3 3 加盟組合の委員長です。組合一括入会を検討していますが、各組合員の住所登録が非常に大変です。情報自体を持っていないことや人事異動などで情報に変更があった場合にメンテナンスも大変です。例えば組合事務所の住所で一括登録は出来ないでしょうか。

A 3 3 入会登録時に現役組合員であれば、組合事務所を登録住所にさせていただいても結構です。ただし会員宛の送付物について配布方法のご相談等が必要になりますのでご承知おきください。

また、会員が退職時には会員宅の住所登録をしていただくよう会員にお願いしていただく必要があります（組合事務所のままですと退職者住所へ郵送物を送っていただくかなくてはなりませんので個人宅住所への変更をお願いします）。

Q 3 4 私は加盟組合の書記です。会員になった後、会員情報に変更が生じた場合、どうすればよいでしょうか？

A 3 4 「IKI・IKI ライフクラブ」事務局に直接、ご連絡ください。「IKI・IKI ライフクラブ」事務局が登録内容を変更し、JTB ベネフィット「えらべる倶楽部」の登録内容も連携して変更します。

Q 3 5 会員証を失くした場合、どうすればよいでしょうか？

A 3 5 まずは、「IKI・IKI ライフクラブ」事務局にご連絡ください。会員証は、「えらべる倶楽部」HP からアプリをスマートフォン等にダウンロードすると WEB 会員証が発行され、会員証現物がなくても様々なサービスが利用できます。会員証現物の再発行事由により、有料（1,100 円）となる場合がありますので、ご注意下さい。

Q 3 6 私は加盟組合の書記です。会員の基本情報の変更管理等（特に OB・OG）に関して、住所確認、安否確認等を郵送により実施するとの説明がありましたが、具体的な対応について明確に、ご教示願います。

A 3 6 年に 2 回程度、会員のご自宅住所に郵送物を送付し、所在・住所確認を行います。その後、「IKI・IKI ライフクラブ」事務局で不明者への対応として年に最低 1 回電話連絡を行い、所在・住所確認を行います（業務の一部をアウトソーシングする予定です）。それでも不明な場合には、加盟組合や管理組合・管理組織と連携してその後に対応を行う予定です。

Q 3 7 私は加盟組合の委員長です。現在は、単組が主体となり旧「友の会」会員の方々と連絡を取っていますが、会員の高齢化が進んでおり、円滑にコミュニケーションをとるのが難しい例も多く、現場対応に苦慮しており、単組の負荷も大きくなっています（例えば、「オレオレ詐欺」を警戒し長寿祝金の振込先口座を教えてもらえないこと等もある）。今後の会員対応については、これらの点を十分留意して欲しいと思います。具体的にどのような運営を想定されているのかを教えてください。

A 3 7 会員管理については、今後も管理組合・管理組織の皆さんにご協力をお願いするところですが、新組織「IKI・IKI ライフクラブ」から入会される新会員については、祝品や現金給付ではなく、福利厚生専門企業のサービス給付が主体となります。新組織からのサービス面でのお知らせや労働・社会運動へのご協力のお願い、地域行事のご案内など、年間を通じて年2回程度、直接、ご自宅を基本に郵送物を送付する予定です。所在が不明の方には別方法（電話等）で確認作業を行いますが、それでも不明な場合は管理組合・管理組織の皆さんと連携して対応する予定です。

Q 3 8 加盟組合の書記です。年会費を納めなければならない会員が納めなかった場合はどう対応されるのでしょうか？

A 3 8 65歳以下で年会費納入義務がある方は、納入が期限までなく、一定期間内（未納1年間）の催促を経ても納入されない場合、会員側の義務不履行として会員資格喪失となります。とは言え、「うっかり滞納」もあると考えられますので、一定期間（未納1年間）は会員資格を保留しますが未納年会費1年分と納めるべき次年度分年会費を期日（6月30日）までに納めていただければ、会員資格喪失を逃れることが出来ます。しかし「うっかり滞納」でも未納期間が1年を超えますと、年会費未納「退会」となりますのでご了承ください。再入会には新規手続（再度、入会金、年会費納入）が必要となります。

Q 3 9 私は加盟組合の委員長です。会員資格が喪失してしまう行為についてご教示下さい。

A 3 9 「UA ゼンセン IKI・IKI ライフクラブ規則」を定める予定です。概ね、内容的に加盟組合において組合員資格を除名するような行為に該当した場合を想定して作成中です。

7. 入会キャンペーンについて

Q 4 0 入会キャンペーンはどこが（UA ゼンセン？管理組合・管理組織？）、どのように行うのでしょうか。

A 4 0 「IKI・IKI ライフクラブ発足入会キャンペーン」「お待たせキャンペーン」は、「IKI・IKI ライフクラブ」が実施します。入会を促進するために様々な企画を検討していきます。直近の発足後のキャンペーンについては、前出の「3. 入会時期と年会費の関係」をご覧ください。

8. 入会申込書など器材について

Q 4 1 私は加盟組合の書記です。入会申込書は手書きではなく、データで入力でき、入会金や年会費等を自動計算できるものがあると便利では、と思います。

A 4 1 ありがとうございます。入会申込書は連記式でサイトからダウンロードでき、データ入力（Excel）するものとなりました。新入会者の基本情報（出身組合、氏名、フリガナ、性別、生年月日、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス、入会時資格区分、退職者は退職日、組合員歴（年

月)、活動希望支部)と年会費などの支払方法区分等を選択入力すると、入会金や年会費がキャンペーン要素も考慮した自動計算がされる仕組みとなりました。

Q 4 2 私は加盟組合の委員長です。JTB ベネフィット社の「えらべる倶楽部(冊子)」は会員全員に配布されるのでしょうか。サービス内容の紹介方法についてご教示願います。

A 4 2 これまで UA ゼンセンの中央執行委員会や管理組合説明会などで配布した「えらべる倶楽部(冊子)」ではなく、「IKI・IKI ライフクラブ」事務局が「IKI・IKI ライフクラブ」専用に編集した「2021 年度版 会員サービスガイド「えらべる倶楽部」(24 頁)および「保存版 Welcome Book2021」を全会員に配布してきました。しかしながら、会員のご要望から 2021 年 1 月現在の会員には、会報 2 号とともに「えらべる倶楽部(冊子)」を同送しましたのでご活用下さい。

毎年 JTB ベネフィット社で発行される冊子ですが、費用が高いことと、年次では内容に大きな変化が少なく見込まれるので、今後の対応については実行委員会で十分検討し方針を決めています。

Q 4 3 入会申込書以外の入会に関する器材についてご教示願います。

A 4 3 会員になられる方全員に、「IKI・IKI ライフクラブ(えらべる倶楽部会員証併用)」会員証、「保存版 Welcome Book」「各年度版 会員サービスガイド「えらべる倶楽部」等の現物を送付します。その他、入会募集パンフレットを含め、各種印刷物については随時サイトからバックナンバーも含めダウンロードも可能としていきます。

Q 4 4 私は加盟組合の委員長です。「UA ゼンセン IKI・IKI ライフクラブ事業企画書」のデータ版があれば助かります。データを手に入れるよう、UA ゼンセン HP メンバーズの「友の会」のフォルダに保存頂ければ幸いです。また、今後、新たな規則や入会申込書、説明書等についても、データを共有できるよう、ご配慮願います。

A 4 4 ご要望のとおりサイトに確認、ダウンロードもできるようにしました。よろしくお願いいたします。

Q 4 5 私は加盟組合の委員長です。新入組合員から入会することを検討中ですが、人数が多数のため入会申込書へのデータ打ち込みに相当手間と時間を要します。どうにかならないでしょうか？

A 4 5 多数入会のご検討ありがとうございます。入力を開始する前に、IKI・IKI ライフクラブ事務局に相談のご連絡をお願い致します。対応についてご検討いたします。

Q 4 6 私は加盟組合の組合長です。IKI・IKI ライフクラブの会員証に組合名を入れていただきたいのですが可能でしょうか？

A 4 6 IKI・IKI ライフクラブの会員証は、JTB ベネフィット「えらべる倶楽部」の会員証を併用させていただいており IKI・IKI ライフクラブと印字して頂いています。ご意見は課題要望として、JTB ベネフィットと相談いたしました。印字できないとの回答でした。誠に申し訳ありません。

代案として、組合名は、JTB ベネフィットサービス「えらべる倶楽部」併用の会員証送付封筒宛名部分に印字できる(字数制限あり)ことになりましたので、今後は宛名部分に印字します。

Q 4 7 私は加盟組合の委員長です。「えらべる倶楽部」会員サイトにログインするまでの登録設定が大変むずかしいと会員から声を頂いています。なんとかならないでしょうか？

A 4 7 ありがとうございます。JTBベネフィットにご意見をお伝えし改善策の検討をお願いしました。回答としてはJTBベネフィット総合インフォメーション（TEL03-5646-5522）にお電話して頂き、ログインが可能となるまでオペレーターに電話でガイドしてもらう方法があります。

また、JTBベネフィットとしても、会員の皆様がより分かりやすく登録設定ができるよう「えらべる倶楽部 会員情報登録方法」が製作され既会員に2021年1月、会報2号等とともに配布いたしました。今後の新規入会者には、入会時にIKI・IKIライフクラブから郵送します（IKI・IKIライフクラブのホームページからも閲覧、ダウンロードできます）。

Q 4 8 会員の2親等まで利用できるとのことですが、会員証は一枚しかありません。どう利用したら良いのでしょうか？

A 4 8 2親等の方まで会員と同じモバイル会員証を作ることができます。是非、ご利用ください。

以 上

（作成：IKI・IKIライフクラブ事務局）